

宝塚 防災リーダーの会

地域の防災力向上を目指す



1 宝塚・防災リーダーの会の概要

理 念

避難訓練の指導・助言、防災研修への講師派遣などを通して地域の防災力向上を目標に活動しています。

また、市内外の様々な団体とつながり、研修や情報交換を重ね、宝塚市との協働で市内各所での防災活動にアドバイザーとして協力しています。

設 立

平成23年5月設立

平成26年4月（発足4年目）に宝塚市の「宝塚市防災アドバイザー」として認定される

会員数

38人（令和6年12月現在）

会 費

1,200円／年

主な活動

アドバイザー活動（宝塚市防災アドバイザー派遣事業登録）

各種防災研修

（避難所テント・段ボールベッドの組立/心肺蘇生法の体験/クロスロードゲーム/マイ避難カードの作成など）

トライやるウィーク事業に協力

定例会（毎月1回）必要に応じて研修

2 どんな活動をしているの？

2-1

アドバイザー派遣事業

R5年度実績12件、R6年度実績8件（令和6年12月現在）

2-2

F M宝塚に生出演

R6年4月から（毎月第2・4木曜日 P M4：00から20分）

2-3

近隣市町との交流会

さんだ防災リーダーの会、かわにし防災士の会等

2-4

その他

トライやるウィーク（R5年度4校、R6年度2校）

市総合防災課との協働（HUG(避難所運営ゲーム)研修）

各会員の地域活動を通して情報の共有し、地域との連携模索



	宝防 番号	依頼日	申請者	開催日	事業の内容	参加 者数
1	56	4月16日	高司小学校区まちづくり協議会防災部	11月24日	第13回高司・光明総合防災訓練	110名
2	202	6月5日	NPO法人長尾杉の子クラブ	7月30日	防災教室	36名
3	285	6月28日	良元小学校PTA	11月8日	4年生防災救助リレー	60名
4	296	7月3日	宝塚市第6地区民児協	1月18日	民生委員・協力委員・自治会長の合同研修	
5	370	8月6日	高司小学校区まちづくり協議会防災部	11月9日	高司児童館親子防災講習	40名
6	409	9月11日	宝塚市国際交流協会	2月1日	外国人のためのオリエンテーション(防災教育)	
7	420	11月24日	宝塚市すみれが丘小学校区まちづくり協議会コミュニティすみれ	11月24日	すみれが丘小学校区防災訓練(避難所運営)	60名
8	656	12月6日	中筋山手自治会	1月26日	防災イベント2025	

アドバイザー派遣事業 実施例④

T小学校区まちづくり協議会（体育館での総合防災訓練）



2-2

FM宝塚出演

防災士を志したきっかけは？
災害時、防災士の役割は？



備えて便利なものは？

防災士になりたい、
まずはどうしたらよい？



出演日	出演者
4月18日	片山、宮本
4月25日	檜垣、宮崎
5月9日	西岡、田中
5月23日	檜垣、宮本
6月13日	西岡、前田
6月27日	檜垣、宮本
7月11日	長岡、長原
7月25日	檜垣、河原
8月8日	檜垣、薮内
8月22日	前田
9月12日	宮本
9月26日	片山

近隣市町との交流会 実施例①

さんだ防災リーダーの会との研修交流会

日時：令和6年9月7日 場所：三田防災倉庫敷地



①～④(検索、屋根除去)まで実



⑤～⑨(当木、パール、パイプ、ジャッキ使用、救出まで実施)



ほふく救出



一人搬送



二人搬送



使用機材

作成：さんだ防災リーダーの会

2024年(令和6年)9月12日(木曜日)

三田 宝塚 新聞

防災 市域越え訓練

三田、宝塚20人 救出手順など



倒壊家屋の模型で救助訓練をする参加者たち(三田市)

三田、宝塚両市でそれぞれ活動する住民グループ「防災リーダーの会」が地震を想定した合同訓練をした。市域を越えて自助、互助の輪を広げようと、約20人が倒壊家屋から人を救助する手順などを確認した。

会には、三田側は95人、宝塚側は36人の防災士らが所属。別々に啓発などを行っているが、連携を強める必要があるとし、今春初めて意見を交わした。今回はそれに続く試みとして三田市

の防災倉庫前で取り組んだ。訓練には、三田側が所有する機材や、倒壊家屋の大型模型を活用。パールやジャッキで家屋を持ち上げて隙間をつくり、下敷きになった人形を救い出した。

家具の転倒防止対策で、タンスの模型を使って突っ張り棒などの効果を検証。揺れを感じると電気を遮断する「感震ブレーカー」など防災用品の普及に向けてPR方法についても意見

を出し合った。

さんだ防災リーダーの会副会長の市場通行さん(73)は「隣同士で助け合える関係をつくり、広域的に減災力を高めたい」。阪神大震災で自宅が全壊したという宝塚防災リーダーの会会長の片山辰雄さん(71)も「実践を交えた備えが大切だと実感できた。今後も交流を深められれば」と話した。



	依頼イベント等	依頼者	開催日	事業の内容	参加人数
1	宝塚中学校	教育委員会	5月14日	春のトライやるウィーク (防災教育)	5名
2	宝塚中学校	教育委員会	5月15日	春のトライやるウィーク (防災教育)	4名
3	ひょうご安全の日推進事業 (防災リーダー活動支援事業)	—	5月26日	パッククッキング	80名
4	高司まち協防災部主催	高司まち協防災部	6月9日	土のう作成訓練	20名
5	高司まち協防災部主催	高司まち協防災部	7月10日	西消防署見学会	7名
6	宝塚ぼうさい劇場	宝塚文化創造館	9月29日	非常持ち出し袋	40名
7	宝塚第一・御殿山中学校	教育委員会	10月3日	秋のトライやるウィーク (防災教育)	10名

その他 実施例①

トライやるウィーク



トライやるウィーク1日体験タイムスケジュール (宝塚中学校)

時 間	内 容
9:30～9:50	TBL会長挨拶 メンバー紹介、TBL活動紹介
9:50～10:00	アイスブレイキング 生徒自己紹介など
10:00～10:40	防災マップの見方、キキクルなど災害情報 シェイクアウト訓練
10:40～10:50	休 憩
10:50～11:30	マイ避難カード作成・発表
11:30～11:55	段ボールベッド組立、簡易担架作り方
11:55～12:20	心肺蘇生法、AED実施体験
12:20～12:30	感想、閉会挨拶



その他 実施例②

市総合防災課との協働：HUG(避難所運営ゲーム)研修
市職員100名参加（4日間）



その他 実施例③

まちづくり協議会代表者交流会：冒頭の挨拶



「まちづくり功労」賞受賞



表彰状

まちづくり功労

宝塚・防災リーダーの会様

貴団体は長年にわたり宝塚市政の
推進に多大な貢献をされました
その功績は誠に顕著であります
よって市制七十周年にあたり心より
敬意を表するとともに頭書の功労を
讃えこれを表彰します

令和六年（二〇二四年）四月二十日

宝塚市長 山崎晴恵





Instagram

ご清聴ありがとうございました



ホームページ

